



日本共産党北区議会議員  
**さがらとしこ**  
区政レポート

2014.1.16. NO.1194.

ご相談はお気軽に  
TELとも 3905-0970  
FAX

さがらとしこ事務所  
赤羽北3-23-17  
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団  
区役所内 3908-7144  
<http://www.kitanet.ne.jp/~kyoukita/>



年明け早々から、あわただしい毎日は、  
それにしても、寒い日がつづいています。  
どうぞ、気をつけてお過ごし下さい。

◎今号は、「水仙の里」の風景写真です。あか  
ざり後援会のバスの旅そのホット、ひととき。  
寒さの中に、やわらかな春の気配…。  
<千葉県 君津市にて>

**都知事選は1月23日(木)告示、  
2月9日(日)投票日です。** 告示後には  
期日前投票もはじまりますから、ほんとうに短い  
選挙戦です。「あとだし…」「有名人だから」  
ということではなくて、きちんとした政策を示  
して、候補者の方々の政策論争が必要だ  
と思います。かつては、立会い演説  
会というのがあって、迫力がありました。

今回は、東京青年会議所が14日に  
公開討論会を計画したのに、出席す  
ると回答するのは、宇都宮けんじさん  
だけだったということ、中止となってしまいました。

◎猪瀬前知事が徳洲会  
から5000万円を受け取った一  
この都知事選挙がおこなわれるこ  
とに、発端です。都民は不正  
を許さない。17名の共産党都議団  
は、調査を重ね、核心を追及しました。  
のところで、細川元首相がおやめにな  
たのは、佐川急便からの1億円でしたね。

緊急學習  
交流集会

問題だらけの  
特定整備路線

道理のない計画は  
許さない

いま北区内4カ所ですすめられている幅員  
20mの道路計画（特定整備路線）。東京都は  
「防災」道路と強調しますが、住民合意がな  
いまま説明会、測量と事を急ぐやり方に不安  
や疑問の声が広がっています。計画の問題点  
について考える集会です。ぜひご参加下さい。



**1月22日(水)**  
午後7時開会  
北とぴあ7階第2研修室

●あいさつ  
都議会議員  
**そねはじめ**

●報告と提案  
日本共産党  
北区議員団



主催：日本共産党北区議員団 北区王子本町1-15-22 ☎3908-7144

## 日本共産党4年ぶりに 第26回党大会開く

○ 1月15日(水)~18日(土)まで  
全国から代議員が参加して、  
日本の政治を変えるため、  
強く大きな党をめざします。

○ 北区からは、党地委書記長と  
宇都宮章区議と永井朋子区議が参加しています。

# 3000万人の受給者 10万人の請求運動 年金の切り下げに抗議する



到達数を掲げながら  
「断固として10万人の  
審査請求を成功させたい」と決意をの  
べる富田委員長 14日正午 東京都内

安倍政権は物価の下落を口実に、2015年までに年金を2・5%削減する計画の第1段階として、昨年10月分から1%削減しました。消費税が増税される4月にさらに1%、2015年4月に0・5%引き下げます。年金者組合はこうした動きに抗議して、全国いっせいで10万人規模の不服審査請求を大幅広く呼びかけました。請求人は、14日正午点で6万112人

## 秘密保護法廃止へ共同を

マスコミ九条の会とJCJ会見

## ジャーナリストら62人呼びかけ



会見する（左から）澤地、小林、むの、原、落合  
の各氏=14日、東京・千代田区の日本記者クラブ

1月14日、秘密保護法廃止と安倍内閣の退陣求める共同行動呼びかけ

## 31日 全国一斉提出

全日本年金者組合の富田浩康委員長は会見で、「今回の不服審査に達しています。

請求運動を通じて、高齢者の生活実態を掌握しないまま、引き下げを上から押し付けるこ

\* 4月増税の上に年金切り下げ、後期高齢医療（外添厚労大臣の時）の保険料は引上げ。

全日本年金者組合は14日、東京都内で記者会見し、年金切り下げに抗議する行政不服審査請求の請求人が6万人を超えた、と発表しました。集めた請求書は、31日に全国約70万所の年金事務所または地方厚生局に提出します。当日は集会やデモ行進も計画し、削減の不當性を広くアピールしたいとしています。

# 不服審査請求 6万人超 安倍政権の年金下げ

は、2000年以降、数回にわたり年金が引き下げる一方で、国民健康保険料や介護保険料などが引き上げられ、年金の手取り額は減っていると指摘。「組合員は、大雪の中でも一人ひとりの手元に足を運んで請求書を集めている。高齢者の生存権を奪う削減は不服だ」と意思表示をしたい」と話しました。

森口藤子副委員長

とに対する怒りの強さを改めて感じた」と強調。「3000万人年金受給者を敵に回したいために、断固として10万人での請求をやり遂げたい」と決意を語りました。